

相談票の記入について

特別支援学校教諭の普通免許状の取得方法等に関して相談を希望される方は、相談票をFAX又はE-mailで秋田県教育庁義務教育課まで提出してください。
相談票が届いてから、おおむね1週間程度で回答します。

○ 記入上の注意

歴 任 校 等	現在の勤務校を含む直近の6校について、①在職年度②学校名③在職時の職名を記入してください。 ＜記入例1＞ H2～5 ○○小学校(教諭) ＜記入例2＞ H22～ ○○中学校(非常勤講師)		
免許状の授与・新教育領域の追加の別	いずれか希望する方を○印で囲んでください。		
免許状の種類	「授与」又は「新教育領域の追加」を希望する免許状の種類を○印で囲んでください。		
特別支援教育領域	免許状に定めることを希望する特別支援教育領域を○印で囲んでください。		
現在有している免許状	現在有している免許状について、①種類②教科③授与年月日④授与された都道府県名を記入してください。 ＜記入例1＞ 中一種(社会) H3. 3. 24 秋田県 ＜記入例2＞ 養学一種 H14. 7. 1 ○○県		
修得済み単位	第一欄	修得済みの「特別支援教育の基礎理論に関する科目」の単位について記入してください。	平成18年度までに修得した「特殊教育に関する科目」の単位は、「特別支援教育に関する科目」の単位とみなすことができます。 (別紙「特殊教育に関する科目の単位について」を参照してください。)
	第二欄	修得済みの「免許状に定められることとなる特別支援教育領域に関する科目」の単位について記入してください。 ＜例＞ 視覚障害者に関する教育の領域を定めた免許状の授与を受けようとする場合は、修得済みの「視覚障害者に関する教育の領域に関する科目」の単位について記入してください。	
	第三欄	修得済みの「免許状に定められることとなる特別支援教育領域以外の特別支援教育領域に関する科目」の単位について記入してください。 ＜例＞ 視覚障害者に関する教育の領域を定めた免許状の授与を受けようとする場合は、「視覚障害者に関する教育の領域に関する科目」の単位以外の修得済みの「特別支援教育領域に関する科目」の単位並びに「重複・LD等」に該当する科目の単位について記入してください。	
	修得機関	単位を修得した機関を記入してください。 ＜記入例1＞ 秋田県教育委員会免許法認定講習で単位を修得した場合 → 秋田県 ＜記入例2＞ 放送大学で単位を修得した場合 → 放送大学	
	修得年度	単位を修得した年度を記入してください。	
	法定科目区分	修得した単位の法定科目区分を記入してください。 ＜記入例1＞ 「心理等に関する科目」の単位を修得した場合 → 心理 ＜記入例2＞ 「教育課程等に関する科目」の単位を修得した場合 → 教育課程 ＜記入例3＞ 「心理等に関する科目と教育課程等に関する科目の内容を含む科目」の単位を修得した場合 → 心理及び教育課程	
	科目名	単位を修得した授業科目の名称を正確に記入してください。	
	単位数	修得した単位数を記入してください。	
特記事項(通信欄)	質問事項等を記入してください。		